

令和 7 年度 嘉麻市健づくり推進協議会 会議録

1. 審議会等の名称 令和 7 年度嘉麻市健康づくり推進協議会

2. 開催日時 令和 7 年 7 月 2 日(水)14 時 00 分～15 時 45 分

3. 開催場所 嘉麻市保健センター 1 階多目的室

4. 公開又は非公開 公開

5. 非公開の理由(会議を非公開とした場合のみ)

6. 出席者

(1)委員 藤木 健弘、後藤 英伸、坂本 留里子、福澤 準子、合代 さゆり、渡邊 美千代、
赤間 秀人、松岡 朝雄、辻 秀志、井上 和美、山田 恵子、(欠席：野上 佳代)

(2)執行機関

健康課：課長 大塚 千穂子、健康推進係長 井口 智美、

保健師 川野 里枝、管理栄養士 閨野 麻子

子育て支援課：課長 永島 祐樹、補佐 上村 美智子、母子保健係長 岩永 美穂、

発達相談支援係長 山下 愛

市民課：保健師 高岩 麻紀、保健師 藤井 みはる

7. 傍聴人数(会議を公開した場合のみ) 0 人

8. 議題及び審議の内容

○健康課長あいさつ

○委員及び事務局職員紹介

【議 事】

(1)令和 6 年度保健事業実績及び令和 7 年度計画について

(2)高血圧の日普及啓発イベントについて

(3)その他

【審議の内容】

(1)令和 6 年度保健事業実績及び令和 7 年度計画について

①子育て支援課が所管する事業について説明(P4～P23)

【質疑・意見】

(委 員)P16 乳幼児育成指導事業(巡回事業)の実績数について、令和 6 年度の延べ人数(要観察児)が 1,065 人となっており、前年度から大幅に増加している理由を教えてください。

(事務局)令和 6 年度は各園の巡回相談を 2 回に増やしたため、重複して観察になったお子様がいらっ
しゃいますので、延べ人数が増加しています。

要観察児の実人数は 587 人で、前年度と大きくは変わっておりません。

(委 員)P16 巡回相談事業のフォローとして行っている保護者アンケート、「心配なことはない」という回答がほとんどだったが、中には漫然と就学に不安を抱いている保護者もみられたことについて、
どういった課題がみられたのか、具体的に記載した方が良い、また、アンケート内容に保護者が抱える不安や課題をうまく引き出す工夫があった方がいいと思います。療育のお子さんが多く
なっていることにつながってくるのではないかと思います。

(委 員)療育訓練 P14 に書かれている「個別の SST」の内容について教えてください。

(事務局) SST とはソーシャルスキルトレーニングの略で、お子さん 4～5 人の小グループの中で専門職とトレーニングを行います。社会性やコミュニケーションのやり取りをトレーニングとして行います。令和 3 年度に実績が上がっております個別の SST は、臨床心理の先生とお子さん一対一で、個別にソーシャルスキルトレーニングを行ったということで、ご理解いただければと思います。

(委員) P12～13、1 歳 6 ヶ月児、3 歳児歯科検診における虫歯の総数等があります。私が孫が幼稚園のころに歯医者さんのフッ素塗布に定期的に通っていたので、孫は高校生くらいまで虫歯がなかったです。医療費も無料だったと思うのですが、そういう制度は今もあるのでしょうか。

(事務局) 1 歳 6 ヶ月児健診でフッ素塗布を行っております。本来であれば 2 歳、また 3 歳児健診のときにフッ素塗布を事業として継続して実施できれば効果的ですが、3 歳児健診では、スポットビジョンスクリーナーという目の検査を実施しており、会場の都合上、フッ素塗布のスペースがとれず実施できておりません。個別の歯科保健指導では、かかりつけ歯科医を作ってフッ素塗布を行ってもらうよう周知や歯科衛生士による個別指導を行っています。

②健康課が所管する事業について説明(P24～P48、P53～P59)

【質疑・意見】

(委員) P29 食育レシピの普及について、昨年要望いたしました食進会のレシピをホームページに掲載していただきありがとうございます。P27 朝ごはん＆ベジ事業と掲載されていますが、昨年ベジ推進事業と説明があってありましたので、推進事業に修正をお願いします。昔私が勤めていた小学校では児童の歯肉炎が多かったので、教職員も熱心に歯科教育に取り組んでいました。乳幼児歯科検診の虫歯や成人の歯周病の割合も多い状況から嘉麻市の大きな課題ではないかと思っています。歯周病は全身の様々な疾患との関連がありますので、今年度から始める就業前施設における歯科保健教育はとても良い取り組みだと思います。その取り組みを学童期にも広めて取り組んでほしいと思います。また、P36 骨粗しょう症検診のところも気になりました。結果が要指導、要精密となった方を合わせると半数以上です。骨粗しょう症は骨折からねたきりにつながる病気と言われているので、取り組まなければならないと思います。この審議会は、担当の職員が熱心に各事業について説明してくださるので、大変良い審議会だと思います。最後に带状疱疹ワクチンのことについて詳しく教えてもらってもいいですか。

(事務局) P20 に高齢者定期予防接種をご覧ください。令和 6 年度から新型コロナ予防接種が定期接種となりました。令和 7 年度から带状疱疹予防接種も定期接種となり、65 歳以上の方で 5 歳間隔、5 年間かけて全員の方が接種対象となります。今年度対象となる方には 4 月に接種券と説明文章を郵送しております。

(委員) P29 食育レシピの普及について、保育園でレシピパネルを設置すると母親だけでなく、父親も子どもと一緒にレシピを選んで持ち帰ってくれます。食育レシピのホームページ掲載を周知するよりも保育園にレシピパネルが設置されている方が、足を止め、手に取ってもらえると感じています。昨年、朝ごはん＆ベジ推進事業の野菜のスムージーのレシピで作って見たらとてもおいしかった。食進会員が考えてくださるレシピについても大変興味があります。減塩は子供のころから意識することが大事だと思いますので、同様にパネル設置を検討してもらえたらと思います。また、今年度から始まる就学前施設における歯科保健教育についても、染め出し液を行って子どもたちがどれくらい綺麗に磨けているのかチェックするような内容となっており、とても楽しみにしております。

(事務局) 食進会レシピについてもレシピカードにする作業を少しずつ進めていっていますので、準備が整いましたら保育園の方にもレシピパネルを置かせていただけたらと思います。

(委員) P55 ひきこもり支援者意見交換会について、現在、引きこもり状態にある方は全国で 146 万人とされています。国も骨太政策として取り組んでいく方針です。引きこもり支援は難しいところもありますが、嘉麻市も取り組みを進めてほしい。

(委員) P28 ヘルシーメニュー提供店舗の普及について、県の食の健康サポート店と同じ基準でも取り組んでもらってありがとうございます。市のヘルシーメニュー提供店舗を県の食の健康サポート店として登録させていただき、普及啓発を行っていききたいと思います。

③市民課が所管する事業について説明(P49～52)

【質疑・意見】

(委員) 特定健診については保健指導も含めて安定して取り組みが進められていると感じています。嘉麻市は高齢者率が高いので、日中独居の高齢者の夏季の健康管理は現場でも難しいと感じていますが、市の取り組みについて教えていただきたい。

(事務局) 出前講座やオレンジサロンでは、熱中症予防等、季節に合わせた内容で教育を行っています。

(委員) 今年度から事業所でも熱中症対策をとるように法律改正がとられた。独居の高齢者の生活環境の調整を含めた啓発活動などを市として取り組んでもらえたらと思います。

(事務局) 高齢者介護課と協力して、実態把握や重症化しないようにかかわっていききたいと思います。

(2)高血圧の日普及啓発事業について

事務局より説明 及び DVD の放映

【質疑・意見なし】

(3)その他

【事務局・委員 なし】

9. 配布資料

○保健事業実績及び計画(事前郵送)

○会議次第

○嘉麻市健康づくり推進協議会 委員名簿

○令和 7 年度健康ポイントチラシ

○令和 7 年度市内小学校における受動喫煙防止普及啓発事業における保護者配布チラシ

○広報嘉麻令和 6 年 9 月号